

FMU 男女共同参画通信

第 28 号 March 2021

福島県立医科大学男女共同参画支援室

例年より早めの桜前線北上の知らせに心躍らせ、桜の開花が待ち遠しい今日です。本年度はコロナ禍の影響で多くのイベントが見送りとなりましたが、来年度は新男女共同参画推進行動計画に基づき更なる男女共同参画の推進に取り組んで参りますので、ご支援、ご協力の程宜しくお願いいたします。

FMU キャリアサポート交流会を開催 (1/27)

1月27日(水)に「FMU キャリアサポート交流会」が開催されました。本セミナーは新型コロナウイルス感染対策の面から、会場開催と Web によるオンラインセミナーの同時開催となり、43名の教職員、大学院生、学生が参加されました。交流会は2部構成で行われ、まず最初に「若手のための現実的なキャリア戦略」と題して、医学部基礎病理学講座 講師 杉本幸太郎先生(写真上)に講演いただきました。

若手研究者としての様々な現実的な戦略について、これまでの御経験から培われた具体的な取り組み姿勢について語っていただきました。早めのスタート、需要を大事にする、合わせ技で有効性を高めるなどこれから研究に着手する若手や既に開始している若手研究者にとっての道標を提示していただきました。

続いて「これが私の生きる道」と題して看護学部 地域・公衆衛生看護学部門 助教 秦暁子先生(写真下)に登壇いただきました。

看護師、保健師の実務経験を通して、先輩保健師の取り組み姿勢や助言に支えられ自らの知見の更なる吸収や拡大に目覚め、研究者としての道に歩まれたことについて語っていただきました。さらに現場で活動する保健師仲間の役に立つ研究や地域貢献など今後の目標を掲げ、仕事が、大学院が、家事育児が互いへの言い訳にならないようにしたいとの固い決意を御披露していただき大変有意義な交流会となりました。



FMU カフェを開催(2/24)

先月24日(水)に今年度2回目の「FMU カフェ」が開催されました。今回も新型コロナウイルス感染対策の面から、会場開催と Web によるオンラインセミナーのハイブリッド開催となりました。男女共同参画支援



室長でもある性差医療センター小宮ひろみが、「男女共同参画という言葉がなくなる時代に思いを馳せて」と題して、10年間にわたり携わってきた女性医師支援、男女共同参画事業について振り返り、その思いをお話させていただきました。

講演では、毎年実施しているアンケート調査結果などを通じて、学内のワークライフバランスの現況にも触れながら、男女共同参画という言葉がなくなる、すなわち、ダイバーシティ・男女共同参画が実現するためには、組織としての取り組みを強化すると共に、個人としても意識の更なる醸成が必要であり、無意識の偏見に気付くことが大切であることを強調させていただきました。

FMU スキルアップセミナーを開催(3/2)

3月2日(火)に「FMU スキルアップセミナー」が開催されました。本セミナーも会場開催とオンラインセミナーの同時開催となりました。

今回は「いまさら聞けない基礎統計学～データの入力と分析の初歩～」と題して、医学部衛生学・予防医学講座 准教授 各務竹康先生に講演いただきました。

講演では、日頃から統計手法に関して様々な方からの相談に応じてアドバイスされているとのことで、それらを踏まえ、基本的・初歩的な統計への取り組みについてご説明されました。

特に、データの入力及び分析に関しては、様々な対応策を紹介していただきました。

最後に、統計は魔法でなく限界があるので、迷ったら迷路に入り込む前に相談してほしいと締め括り、統計に苦しんでいる皆さんにとっては、救いの手となった講演でした。



令和2年度FMU 成果報告会を開催しました

男女共同参画支援室の取組の一つとして、ライフイベント（出産・育児・介護・看護等）により研究が困難な教員に対して研究支援員を5名配置しております。

今年度は、上半期と下半期合わせて20名の教員の方に研究支援を行いました。今年度支援を受けた教員に研究の概要をお話しいただく「FMU 成果報告会」を今月5日（金）、12日（金）、16日（火）に開催し、会場とWebによるオンラインセミナーの同時開催方式によりご発表いただきました。



開催に当り
挨拶される
錫谷本部長

本年度支援を受けられた先生方

会津医療センター

- ① 【血液内科学講座】 助教 助川 真純先生
- ② 【漢方医学講座】 助手 加用 拓己先生
- ③ 【整形外科・脊椎外科学講座】 教授 白土 修先生
- ④ 【小腸大腸肛門科学講座】 助手 根本 大樹先生
- ⑤ 【臨床医学部門】 教授 歌野 健一先生
- ⑥ 【整形外科・脊椎外科学講座】 講師 富永 亮司先生

医大

- ① 【泌尿器科学講座】 講師 赤井畑 秀則先生
- ② 【循環器内科学講座】 助教 清水 竹史先生
- ③ 【循環器内科学講座】 助教 横川 哲朗先生
- ④ 【耳鼻咽喉科学講座】 講師 今泉 光雅先生
- ⑤ 【循環器内科学講座】 助教 山田 慎哉先生
- ⑥ 【病態制御薬理医学講座】 講師 堀田 彰一郎先生
- ⑦ 【呼吸器外科学講座】 助教 尾崎 有紀先生
- ⑧ 【疫学講座】 講師 江口 依里先生
- ⑨ 【循環器内科学講座】 助手 和田 健斗先生
- ⑩ 【救急医療学講座】 助手 鈴木 剛先生
- ⑪ 【基礎病理学講座】 助教 東 淳子先生
- ⑫ 【看護学部成人・老年看護学部】 助教 杉本 幸子先生
- ⑬ 【呼吸器内科学講座】 助手 佐藤 佑樹先生
- ⑭ 【泌尿器科学講座】 助手 佐藤 雄一先生

なお、令和3年度上半期も、たくさんのご応募を頂いております。今後とも男女共同参画支援室の取り組みにご理解くださいますようお願い致します。

<<お知らせ>> 女性休養室のご利用を

2018年6月4日より附属病院内に女性休養室が開設され、毎月多数の教職員の方々に、搾乳や女性特有の症状による体調不良時の休養にご利用いただいております。改めてご紹介いたしますので、ご活用・ご利用下さい。

【場 所】 本学附属病院 みらい棟2階
スタッフルーム内

【設置数】 3室

【利用時間】

土日・祝日・年末年始を
除く平日の9時～17時

【設 備】

ソファ、テーブル、
タオルケット

【利用に当たって】

・使用の際、入り口

ドアに「使用中」の札を表示し、各自で
内側から施錠してください

・室内の「利用記録」に必要事項を記入し、回
収箱に投入してください

・スタッフルーム入室の際はICカードが必要と
なりますので、ご持参ください。

【お問合せ】

男女共同参画支援室 内線 2807



福島県立医科大学では、個人として尊重され、性別に関わらず、多様な価値観を認め合い、持てる個性と能力を最大限発揮できる環境を築き、仕事と生活の調和を実現することを目指しています。

福島県立医科大学 男女共同参画支援室

E-mail: gendeqsp@fmu.ac.jp / Tel: 024-547-1657 (内線: 2807) / HP: <http://www.fmu.ac.jp/home/gendeqsp/>

男女共同参画支援室長 小宮 ひろみ / コーディネーター 橋本 にしき